

埼玉県入間郡越生町議会

2 住民に開かれた議会

(1) 議会だより

年4回議会だよりを発行。原稿執筆から、写真撮影、割付、校正までのすべての工程を議員自ら行い、適宜用語説明を加えるなど住民に分かりやすく伝える工夫をし、議会の説明責任を果たすよう心がけている。

また、堅苦しくなりがちな紙面を和ませる方法の一つとして議員が取材する住民登場のコーナー『顔の見えるまちおごせ』を掲載し、議会に興味を持ってもらえるよう努力している。また、毎号、定例会の傍聴者数を掲載するとともに、随時、議会の傍聴を呼びかける広報をしている。

(2) 子ども議会

執行部の申し入れを受けて、次代を担う子どもたち町議会の仕組みについて理解を深め、まちづくりへの関心を高めてもらう目的で平成25年から開催している。町立小学校の6年生を対象に一般質問を行う代表議員12名と議長1名を選出。他の児童は議会を傍聴して、町議会の仕組みの一端を学習している。

全議員が子ども議会を傍聴し、接点の少ない子どもたちの意見・要望を聴く好機にもなっている。

3 地域振興のために特別な取組みをした議会

(1) 協働によるまちづくりへの参画

ア 河川清掃、草刈りボランティアへの自発的な参加

各地区での清掃活動・美化運動の他に、町ではコミュニティ協議会主催の越辺川河川清掃や、さくらの山公園への曼珠沙華の植栽、新さくらの山公園の草刈りなどの活動を町長ほか職員がボランティアで休日に作業を行っている。

議会においても議長ほか議員が率先して参加し、清掃活動や草刈り作業などに汗を流している。これらの取り組みの中での地域の皆さまとのふれあいを通じて意見や要望などを吸収しやすい環境ができています。

イ 防犯パトロール、交通安全運動への参加

安心安全なまちづくりの一環として、地区のボランティアと町で防犯パトロールを行っている。議員も自ら防犯パトロールに参加し、協働のまちづくりに寄与している。

交通安全運動・交通事故防止運動においても、運動期間中に行われる交通事故防止街頭キャンペーン等に議員が積極的に参加し、関係機関や団体と一体と

なり交通事故の防止を呼びかけている。これらの運動が実を結び、越生町では交通死亡事故ゼロが平成26年7月1日に3000日を超え、現在も更新中である。

防犯パトロールや交通安全運動をとおして、地域の皆さまとふれ合うことにより、相互の理解を深めることが、議会の信頼につながっている。